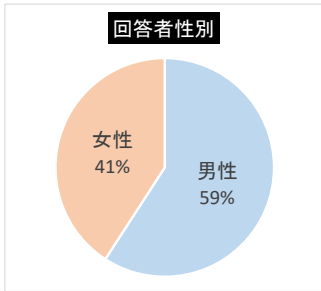
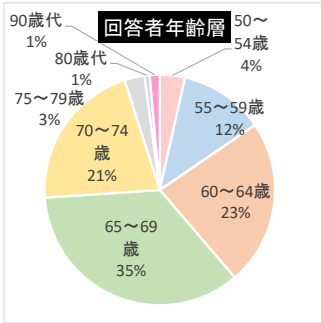
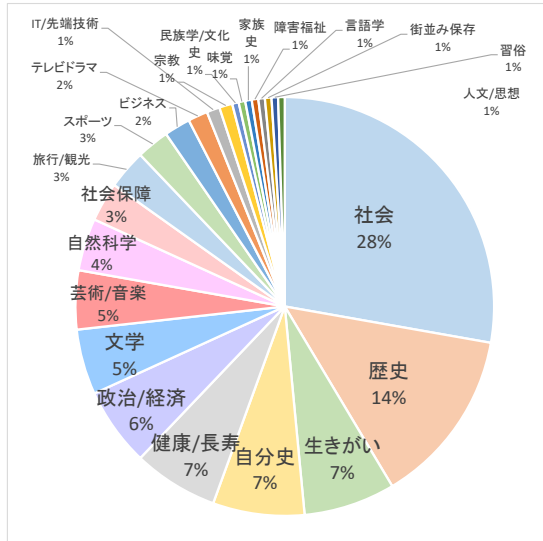


RSSC生 修了論文アンケート全体まとめ (2018年11月実施)

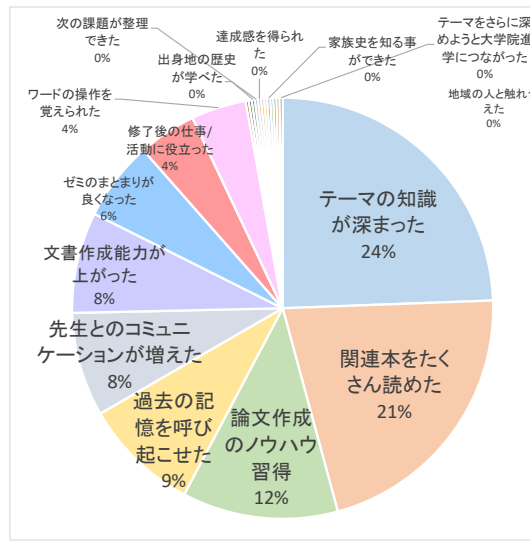
修了論文 タイトル(抜粋)



修了論文のジャンル



修了論文を書いた事のメリット



- ・世界の長寿国
- ・市場の多様性における日本の経営の労働生産性について
- ・古より続く 悪しき女性への風習
- ・時代を動かした妻たち～中国近代史における、4人のファーストレディー
- ・人口減社会に入った日本とその対応……外国人労働者・移民の受け入れをめぐる議論を中心として
- ・富士に魅せられた芸術家たち
- ・「ロマン」考～ロマンとは、しかし、何か？
- ・人生の中で働くこと一ゆとりを持って長く働き生活する
- ・先祖の業績を辿る
- ・原子力発電を学ぶ
- ・原子力発電の果たす役割と課題
- ・身体障害について
- ・伊豆諸島に学ぶ地域創生策についての研究－島嶼(しよ)の地域経済活性化の実践を通して、小規模化・超高齢化地域の未来像
- ・父の戦争体験を通しての太平洋戦争史
- ・美食と健康」(良薬口に旨し)
- ・炭鉱の原風景と石炭政策の変遷～野見山暁治と有澤広己の時代
- ・現代若者論－それへの対応を我々はどうするか
- ・ブータン国と国民総幸福(GNH)について～変わりゆくブータン国とそれでも変わるGNHの有効性と先進性～
- ・対話型絵画鑑賞が今なぜブームなのか
- ・戦争画が伝えるメッセージ～絵画から戦争を考える～
- ・少子高齢化社会から創る多文化共生社会へ
- ・在日外国人のアイデンティティ(多文化共生社会の可能性と展望)
- ・今日からの自分史 ～高齢社会白書から見えてくるもの～
- ・新宿を「メディア」にあふれた都市に 街の発展を支えた人と組織 ～ 新都市新宿PR委員会の45年～
- ・切絵図から江戸を学ぶ
- ・県民性～歴史と社会が生み出した地域文化
- ・セカンドステージ時代のライフキャリアデザイン考察～ 地域チャンピオンのコアと仕事を探る ～
- ・超高齢社会に生きる「アクティブシニアが目指すべき新しいライフスタイル像」とは？～持続可能な社会を次世代につなぐためにシニアができること～

年齢層	性別	修了論文のジャンル(2件まで)	修了論文を書いた事のメリット(回答数制限なし)
50～54歳	男性	社会	テーマの知識が深まった
55～59歳	女性	歴史	関連本をたくさん読めた
60～64歳	合計	生きがい	論文作成のノウハウ習得
65～69歳		自分史	過去の記憶を呼び起こせた
70～74歳		健康/長寿	先生とのコミュニケーションが増えた
75～79歳		政治/経済	文書作成能力が上がった
80歳代		文学	ゼミのまとまりが良くなった
90歳代		自然科学	修了後の仕事/活動に役立った
合計	142	社会保障	ワードの操作を覚えられた
		旅行/観光	記録が後世に残せる
		スポーツ	親戚間のコミュニケーションが深まった
		ビジネス	出身地の歴史が学べた
		テレビドラマ	次の課題が整理できた
		IT/先端技術	達成感を得られた
		宗教	作成後もそのテーマを追いかけられる
		民族学/文化史	生き方を探る道筋の発見があった
		味覚	家族史を知ることができた
		家族史	地域のひとと触れ合えた
		障害福祉	人生の課題が解決した
		言語学	私の年代が読まない作家を知ってもらえた
		街並み保存	テーマをさらに深めようと大学院進学につながった
		習俗	
		人文/思想	
		合計	198

修了論文アンケートの集計結果と考察

1ヶ月間で142名の方よりご回答をいただきました。ご協力ありがとうございました。

●年齢層 60歳代 & 70歳代前半の方の回答が約8割を占めておりますが、80歳代 & 90歳代の方も3人おられました。

●性別 ライフスタイルアンケート同様、ほぼ男性60%・女性40%の割合となりました。

●修了論文のジャンル

- 1位 社会 自分を取り巻く社会について問題意識を持っている方が多いと思われます。
- 2位 歴史 歴史は繰り返すと言われるように、昔を知ることで今がわかるかもしれません。
- 3位 生きがい アクティブシニアには、生きがいは必須アイテム。
- 4位 自分史 自分が歩いてきた道のりを振り返り整理する良い機会です。
- 5位 健康/長寿 健康で長生きしたい、は私たち全員の願望です。

●修論を書いた事のメリット

- 1位 テーマの知識が深まった 目から耳からたくさんの情報を仕入れ、知識欲が大いに高まります。
- 2位 関連本をたくさん読めた 修論を書かなければと思えばこそ、図書館に入り浸りたくさん本を読みます。
- 3位 論文作成のノウハウ習得 Wordがなかった時から何十年ぶりの論文作成、また一からの勉強です。
- 4位 過去の記憶を呼び起こせた 永い年月で記憶の底に沈んでいた昔が蘇ってきます。
- 5位 先生とのコミュニケーションが増えた ゼミの先生は困った時のお助けマン。大感謝です。